

平和大好き だから9条!

平和を求める声を署名に集めて、改憲に終止符を!

2020年を平和な年に! 多くの方の願いです。

戦後、日本は「二度と戦争しない」道を選びました。憲法9条は、対話による紛争解決の道を示し、「戦力を持たない」と決めました。徹底した平和主義は、世界の宝です。「核兵器をもつことは、平和や安定につながらない」というローマ教皇のスピーチと重なります。

ところが、安倍首相は、その憲法9条を壊そうとしています。

「戦争はイヤだ!」。平和を求める声を署名に集めて、9条を守り、平和な未来を子どもや孫たちに手渡ししましょう。



9条に「自衛隊」を明記すれば、どうなるの?

安倍首相は、「9条に自衛隊を明記して、自衛隊員に誇りを!」と言います。そうでしょうか?

書き加える「自衛隊」は、災害救助に頑張る自衛隊ではありません。戦争法(安保関連法)にもとづき「海外で武力行使をする自衛隊」です。これでは、9条を死文化し、「戦争する自衛隊」に憲法でお墨付きを与えてしまいます。

自衛隊員を殺し殺される戦場に送り、心も体もボロボロにさせてよいのでしょうか?

国家予算も産業も研究も、何もかも軍事優先。報道や文化に対する検閲まがいの圧力…。そんな「戦争する国」にしてよいのでしょうか?

「桜を見る会」…政治の私物化許さない!

「桜を見る会」をめぐる疑惑は深まるばかりです。政治と税金の私物化、証拠隠ぺい、公文書の破棄・改ざん、国会軽視、ウソの答弁など、民主主義を根底から破壊する大問題です。モラル崩壊の「お友達内閣」に政権を担当する資格はありません。立憲野党の徹底追及で、ウミを出し切り、国民の声で動く政治に変えましょう。

安倍首相は、憲法まで私物化して、国民が改憲を望んでいないのに「9条改憲」にアクセルを踏み込みました。主権者は国民です。勝手な改憲は許されません。

消費税増税が、くらしを直撃 軍事費削って、くらし・福祉・教育守れ

消費税10%増税と社会保障の切り捨てが、くらしと経済を直撃しています。国民の命とくらしが削られる一方で、防衛予算(軍事費)は過去最高の5兆3000億円を超えました。トランプ大統領いなりにアメリカ兵器を次々と「爆買い」する安倍政治。その中身は、日本を守るものではなく、敵地攻撃型の戦力です。

憲法を変えるのではなく、政治を変えましょう。「憲法9条を生かした平和な社会」、「憲法25条を実現する人間らしく生きられる社会」に変えましょう。